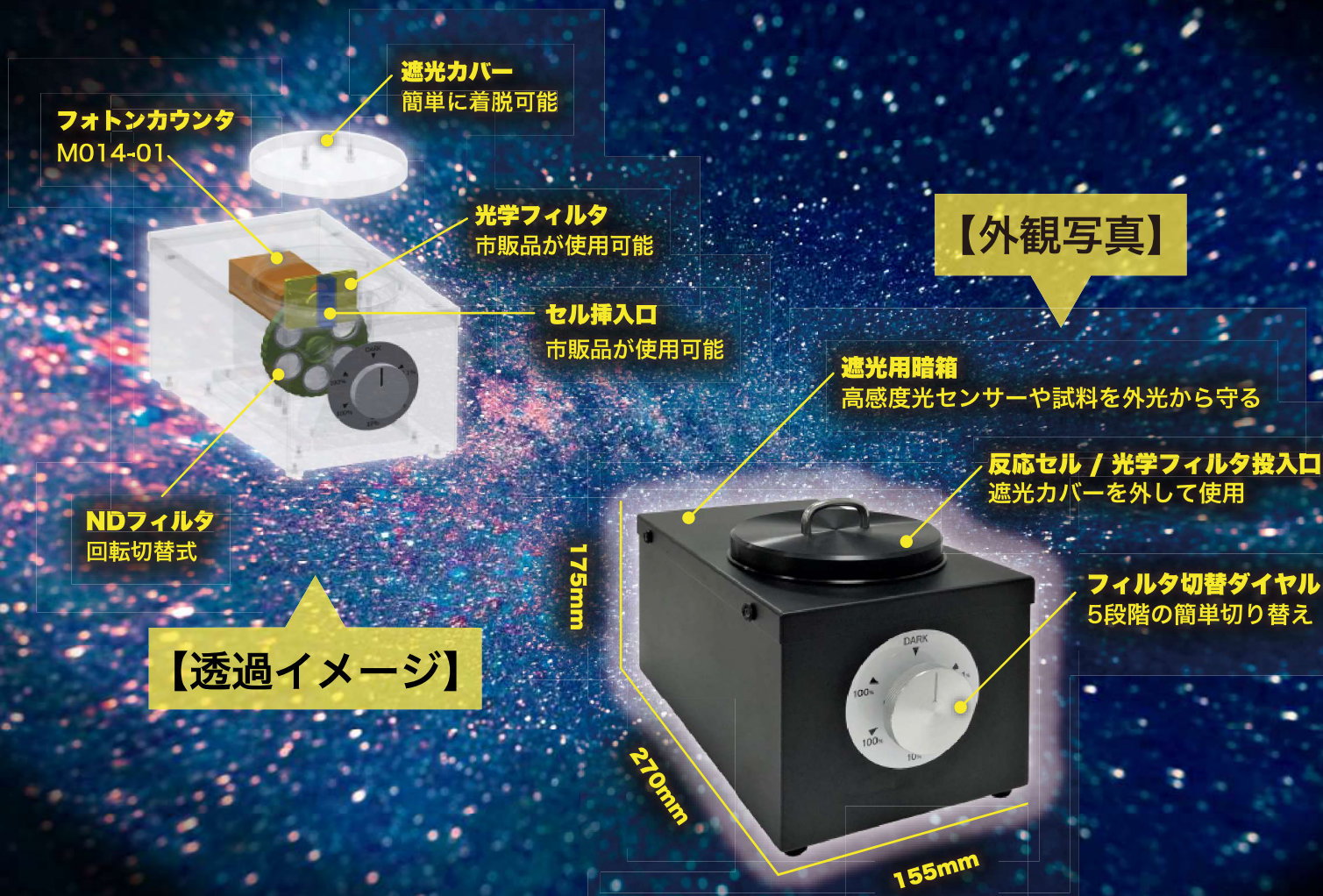


超ワイドレンジ・ルミノメータ

—CLIAにおけるATP濃度11桁の光量レンジを達成—



※当仕様、外観は改良のため予告なく変更することがあります。

➤ 主な特徴

- ・極微弱光から微弱光まで11桁の光量範囲を測定可能
- ・自家発光する試料の測定用
- ・超微弱光の測定
- ・市販の10×10mm角型セルでの測定が可能
- ・USBをPCに繋ぐだけで電源とデータの供給・共有が可能

➤ 使用用途の例

- ・生物発光、生体発光（ストレス応答や環境評価）
- ・概日リズムの測定
- ・農作物の品種改良、食品検査
- ・分注ノズルのキャリーオーバー評価（清浄度検査）
- など

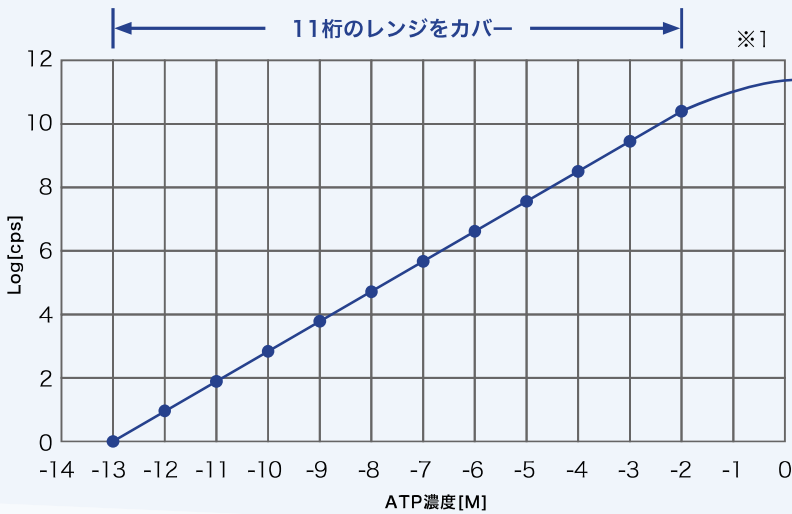
こんなこと出来るのかな？などお気軽にお問い合わせください。

OMT 株式会社オプトメカトロ

静岡県浜松市中区板屋町111-2 浜松アクトタワー7階 〒430-7707

TEL.053-401-2070 FAX.053-401-2071 info@opt-mt.com www.opt-mt.com

ルミノメータを用いたATP濃度とcps値の測定結果



【測定方法】

キッコーマン社製「ルシフェールATP標準試薬セット」を使用して、ATP濃度 10^{-3} ~ 10^{-13} MのATP溶液を発光させ、ルミノメータによって光子カウントを行った。

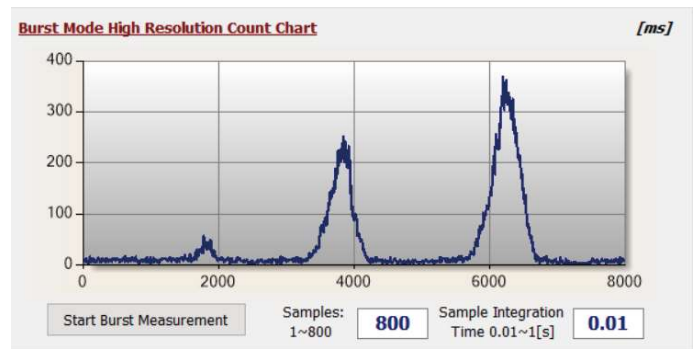
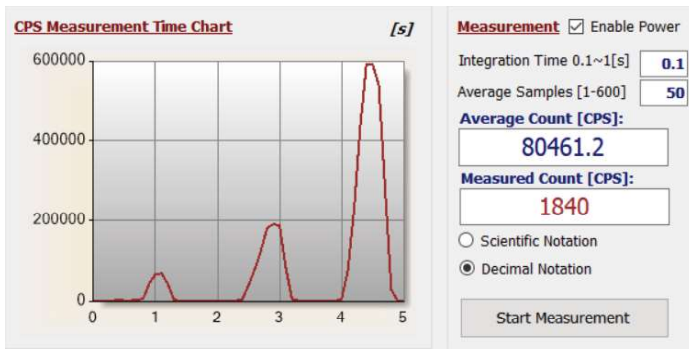
※1

ATP濃度 10^{-3} Mまでは標準試薬実測データ。

10^{-3} M以上は校正済みLED光源での実測データ。

ソフトウェア画面

Windows10/64bit以降に対応した専用ソフトが付属しております（無料）。



実測データ例(横軸：時間、縦軸：カウント数)

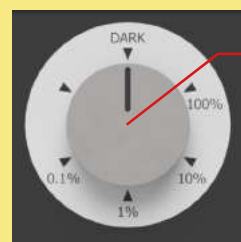
主な仕様

測光モジュール	光子カウンタ
フィルタ切替	手動ハンドル切替式 0% (Dark)、0.1%、1%、10%、100%
多層膜光学フィルタ等	オプション (Φ50×t3、Φ25×t3、Φ12.5×t3)
インターフェース	USB2.0 (ケーブルは付属)
電源	PCからUSB経由で供給
外形寸法 (mm)	W (155) × H (175) × D (270)
重量	約3.8kg
標準セル	光路長10mm、光幅10mm サイズ 12.5mm×12.5mm×45mm 容量 3.5mL

簡単な取扱方法



光学フィルタ挿入口
市販の光学フィルタをお使いいただけます。



選べる5段階モード
ダイヤル式で簡単に5段階にフィルタを切り替えることができます。
0% (Dark)、0.1%、1%、10%、100%